

小浜キャンパス交流センター エレベータ更新工事

EV] 昇降設備工事	
00. 表紙・図面リスト	08. 昇降路縦断面図
01. 機械設備工事特記仕様書（その1）	09. 乗場穴明図
02. 機械設備工事特記仕様書（その2）	10. 乗場意匠図
03. 配置図・案内図	11. 乗場位置表示器意匠図
04. 改修概要・工事区分	12. かが室意匠図
05. B1・1階平面図	13. かが操作盤意匠図
06. 2階平面図	14. 車いす用かが操作盤意匠図
07. 昇降路・機械室平面図	

令和 3 年 7 月

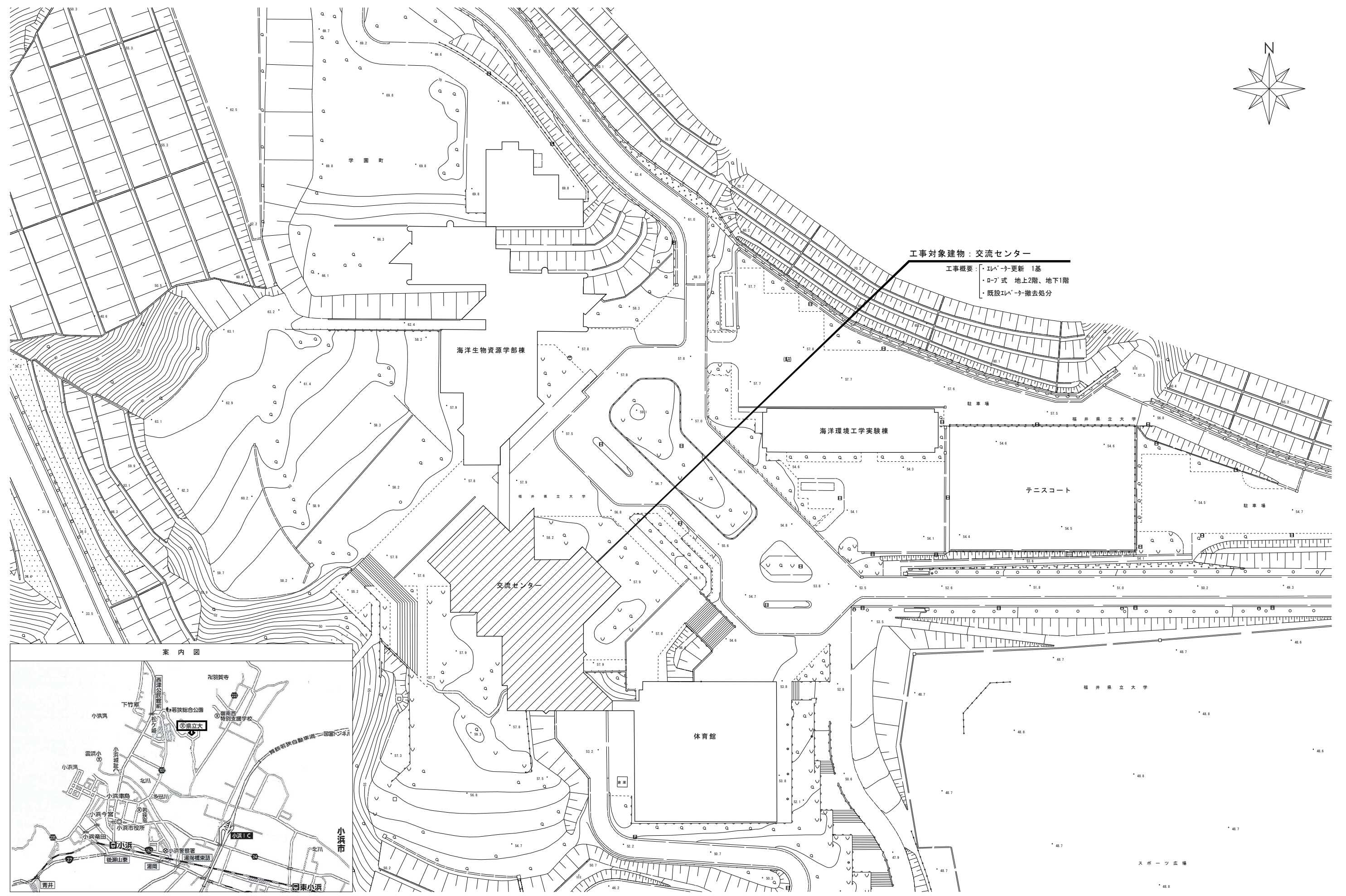
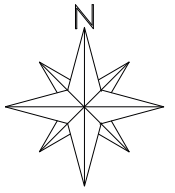
公立大学法人 福井県立大学

●屋外埋設配管	標準仕様書第2編 2.7.1 または改修標準仕様書第2編 2.5.1 による。 (1) 埋設深度は、次のとおりとする。ただし、寒冷地では凍結深度以上とする。 ※地表面（舗装がある場合は、舗装下面（路盤））から 300mm 以上 ※車両道路（構内車両道路程度） 地表面から 600mm 以上 ○ 地表面から mm 以上	○方式 ○全空気方式（○中央 ○各階ユニット） ○ファンコイル・ダクト併用方式 ○個別方式	○換気フード 排気フードの補強、支持金物、接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ※ステンレス鋼板（補強共） ○亜鉛鉄板 排気フード廻りに取付ける幕板は、上記フードと同材質とする。 ※本工事 ○別途工事 グリースフィルターの清掃 ○要 ※不要	
	(2) 配管下端（管底-100mm）および配管上端（管頂+100mm）に砂地裏（山砂類または再生材）を施したあと、根切り土中の良質土で埋戻す。	○主要熱源機器 機器 ○吸収冷凍水機 ○チリングユニット ○ボイラー ○空気熱源ヒートポンプユニット ○コージェネレーション装置 ○空冷ヒートポンプパッケージ形空気調和機（○EHP ○GHP ○） 燃料 ○灯油 ○A重油 ○L.P.G ○都市ガス ○電気（○深夜電力） ○ベレット	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	(3) 管を埋戻す場合は、土被り150mm程度の深さに埋設表示用アルミテープまたはポリエチレンテープ等を埋設する。ただし、排水管は不要とする。	○設計時の温湿度条件 場所 屋 外 屋 内（調整目標値） 時 期 温度（DB） 湿度（RH） 温度（DB） 湿度（RH） 温度（DB） 湿度（RH） 夏 期 °C % 2.8 °C 5.0 % °C % 冬 期 °C % 1.9 °C 4.0 % °C %	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	(4) 掘りおよび分岐部には地中埋設管を打込むこと。	○ダクトの種別 ※低圧ダクト ○高圧1ダクト ○高圧2ダクト	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	●屋内埋設配管	(1) 給水、ガスおよび消火配管は、土間コンクリート直下の地業部分に配管し、周囲を砂で埋戻す。 (2) 排水管も上記に準じ、配管上部の地業は砂に置き換える。 (3) 配管は原則として、土間コンクリートより吊りボルトにて吊り下げる。吊り間隔は屋内配管に準ずる。	○ダクトの工法 ○アングルフランジ工法 ○コーナーボルト工法（○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法） （ただし、長辺の長さが1,500mm以下の部分）	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	●保温および塗装	(1) 標準仕様書ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム保温材が併記されている箇所は、いずれかを使用する。ただし、給水管については、暗渠内（ビッド含む）、屋外露出および浴室、厨房等の多湿箇所につきポリスチレンフォーム保温材とし、排水管については、浴室、厨房等の多湿箇所につきポリスチレンフォーム保温材とする。 (2) 屋外露出配管（冷媒管を除く）の保温外装材は次による。 ○ステンレス鋼板 ○溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 (3) 屋内露出配管（冷媒管を除く）の保温外装材は、原則、合成樹脂製カバー1とする。 (4) 弁・ストレーナなどの金属製カバーおよびタンク類の保温外装材の種別は、次による。 ○ステンレス鋼板 ○溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 ○アルミニウム板 ○アルミニウム板 (5) 車庫に露出のダクトおよび配管の保温は、機械室による。 (6) 各場所に露出の保温を施さないダクトおよび配管の塗装は以下による。 外壁廻り ※要 ○不要 書庫 ○要 ※不要 屋上階 ○要 ※不要 機械室 ○要 ※不要 車庫 ○要 ※不要 一般居室、廊下 ※要 ○不要 倉庫 ○要 ※不要 (7) 合成樹脂製支持受 ※硬質ウレタンフォームに準ずるもの ○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの	○ダクトの分岐方法 給気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	○吹出口および吸込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合は JIS A 4009（空気調和および換気設備用ダクトの構成部材）によるものとし、厚さ 0.6mm 以上の亜鉛鉄板で補強を施したものとす。 ボックスの吊りは3点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。	○ダクトの分岐方法 給気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	○エポキシ樹脂ライニング	エポキシ樹脂コーティングおよびライニングの乾燥方法は次による。 ※加熱乾燥 ○常温乾燥	○ダクトの分岐方法 給気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	○電線類および電線管	電線類および電線管等については標準仕様書第4編第1章第5節による。 電線類は原則としてEM電線およびEMケーブルを使用する。 樹脂管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。	○ダクトの分岐方法 給気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備
	○容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 但し、電動機の出力、燃料消費量および圧力損失は表示された数値以下とする。 電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JIS C 4213（低圧三相かご形誘導電動機-低圧トランザナーモータ）による。	○ダクトの分岐方法 給気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気用ダクト ○割込み方式 ○直付け方式	○換気設備 ○換気設備 ○換気設備

表-1 「配管材料区分」		用途	名称・種類
空調配管	冷水管・膨張管・エア抜き管・膨張タンクより、	ボイラー室への	※配管用炭素鋼管(SGP白) ○ステンレス鋼管
	補給水管		※配管用炭素鋼管(SGP白) ○ステンレス鋼管
	冷却水管		※配管用炭素鋼管(SGP白) ○ステンレス鋼管 ○耐熱性ライニング鋼管
	蒸気給気管		※配管用炭素鋼管(SGP黒) ○圧力配管用炭素鋼管(STPG黒)
	蒸気温管		※圧力配管用炭素鋼管(STPG黒) ○ステンレス鋼管
	油 管（一般配管）		※配管用炭素鋼管(SGP黒)
	”（地中配管）		※ポリエチレン被覆鋼管 ○ステンレス鋼管
	空調用給水管		※水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) ○ステンレス鋼管(SUS304)（呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○ポリ粉末ライニング鋼管 ○塩化ビニル鋼管(SGP-VA, SGP-FVA)
	空調用排水管		※排水用硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○配管用炭素鋼管(SGP白)
	冷 媒 管		※断熱材被覆鋼管 ○鋼管 ○圧力配管用炭素鋼管(STPG黒)
給水管	一般配管		※水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) ○ポリ粉末ライニング鋼管 ○ステンレス鋼管(SUS304)（呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○塩化ビニル鋼管(SGP-VA, SGP-FVA)
	地中配管		※水道用硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) ○塩化ビニル鋼管(SGP-VD, SGP-FVD) ○ステンレス鋼管(SUS316)（呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○水道用ポリエチレン層管（呼び径50以下） ○水道配水用ポリエチレン管（JWWA K144(継手は電気融着式)）（呼び径75以上）
	屋内雑排水管		※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○排水用塩化ビニル鋼管(SGP白)
	（地中埋設部）		○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(RF-VP)
	屋内汚水管		※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○排水用塩化ビニル鋼管(SGP白)
	（地中埋設部）		○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(RF-VP)
	屋外汚水・雑排水		※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○硬質ポリ塩化ビニル管(VU)
	通 気 管		※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(RF-VP) ○排水用塩化ビニル鋼管 ○配管用炭素鋼管(SGP白)
	ポンプアップ排水管		【汚水・雑排水】 ※塩化ビニル鋼管(SGP-VA, SGP-FVA) ○コーティング鋼管 【湧水】 ※塩化ビニル鋼管(SGP-VA, SGP-FVA) ○配管用炭素鋼管(SGP白) 継手はフランジまたはハジシング形継手とする。 （ただし汚水・雑排水継手内は塩化ビニル鋼管（SGP-FVD）とする。）
	（地中埋設部）		【屋外】 ○硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
衛生器具との接続管		※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(RF-VP)	
給湯配管		配管材においてリサイクル材料が指定された場合、規格サイズがないものについては、リサイクル材料を使用しなくてもよい。 ※鋼管（壁または床埋設をする場合は、保温付被覆鋼管を使用してもよい。） ○ステンレス鋼管（SUS304） ○ステンレス鋼管（SUS316） （呼び径 60Su 以下は拡管式、呼び径 75Su 以上は溶接接合）	
消火配管		一般配管 ※配管用炭素鋼管(SGP白) ○圧力配管用炭素鋼管(STPG白)	
地中配管		※配管用炭素鋼管(SGP-VS)	
特殊消火管		※圧力配管用炭素鋼管(STPG370 白 Sch80)	
ガス管		屋内配管 ※配管用炭素鋼管(白) ○合成樹脂被覆鋼管 屋外配管 ※ポリエチレン管 ○被覆鋼管(PS)	

注 図面特記部分は除く。

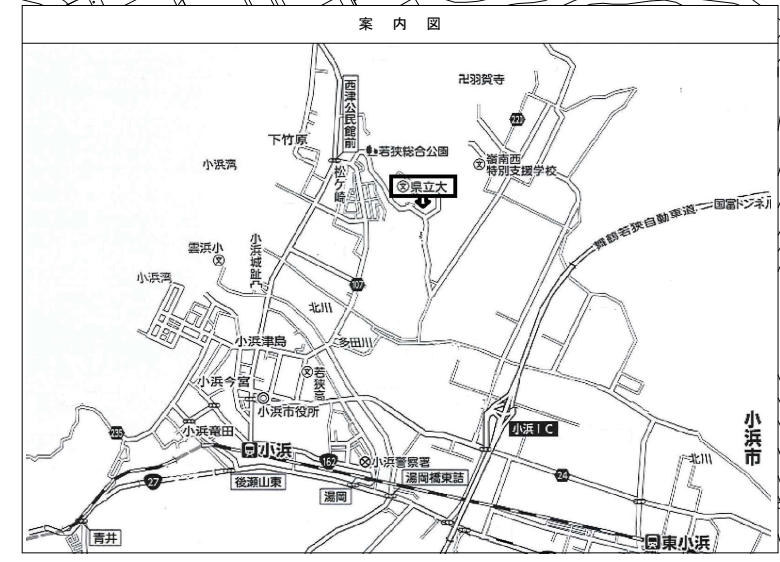
表-2 「工事区分表」		工事内容	建築	電気	機械
設備機器基礎等	屋内基礎		●	●	●
	屋上基礎		●	●	●
	屋外基礎		●	●	●
	架台、アンカーボルト		●	●	●
	特記した基礎		●	●	●
	地下補強				
	S・SRC造梁の貫通部	補強	●	●	●
		スリーブ	●	●	●
	RC造梁・床・壁の貫通部	補強	●	●	●
		スリーブ	●	●	●
設備用開口部	軽量鉄骨地下天井・壁の開口部	補強	●	●	●
		補強を要する切込み	●	●	●
		補強を要しない切込み	●	●	●
	貫通部・開口部の穴埋め補修		●	●	●
	貫通部・開口部の差し出し		●	●	●
	床、天井点検口		●	●	●
	防 油 堤	オイルサービスタンクの防油堤	●	●	●
	外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジ含む	●	●	●
	雨水排水	配管、樹、蓋	●	●	●
	汚水、雑排水	配管、樹、蓋	●	●	●
電気配管配線	機器等へ直接接続する配管配線（接地共）		●	●	●
	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地共）		●	●	●
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		●	●	●
	機器と専用操作スイッチの渡り配管配線		●	●	●
	パッケージ形空気調和機の2次側配管配線（接地共）		●	●	●



工事対象建物：交流センター

- ・エレベータ更新 1基
- ・ロフト式 地上2階、地下1階
- ・既設エレベータ撤去処分

案内図



京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録い-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和3年7月

工事名称
 小浜キャンパス交流センター エレベータ更新工事

図面名称
 案内図・配置図

縮尺
 1/500

図面番号
 EV-03
 14

改修仕様

項目	現 状	改修後
機種	機械室有りロープ式エレベーター	同左
用途	乗用（車いす用）	同左
制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	同左
操作方式	セレクトプ・コレクティブ	同左
積載量・定員	750kg・11名	同左
速度	60m/min	同左
戸閉方式	電動式 二枚戸中央開き式	同左
停止階	B1、1、2階 計3停止	同左
出入口寸法	巾 800mm×高さ 2100mm	同左
かご内法	間口 1400mm×奥行 1350mm	同左
動力電源	三相210V 60Hz	同左
照明電源	単相100V 60Hz	同左
巻上機	EM-2430	PMF011MB
ツナ車	径 620mm	径 550mm
モーター容量	7.5KW	4.8KW
ロープ	径 12mm×4本 1:1ローピング	径 12mm×4本 1:1ローピング
レール	カゴ側 8kg/m・オモリ側 5kg/m	カゴ側 T89/B・オモリ側 5kg/m
緩衝器	バネ式	油圧式
戸開走行保護装置	無し	有り
耐震基準	1981年耐震基準	2014年耐震基準（A14）
教居間隙	30mm	30mm
インターホン	24V多局形インターホン	24V多局形インターホン
ドアセンサ機能	光電ビーム（2本）	マルチビームドアセンサ（2D）
地震時管制運転	S波センサ	P波センサ
停電時自動着床装置	有り	有り
車いす仕様	有り	有り
視覚障害者対応仕様	有り	有り
火災時管制運転	無し	有り
遮煙ドア	無し	有り
音声合成アナウンス	有り	有り
気配りドア	無し	有り
非常放送スピーカー	有り	有り
高調波対策	無し	有り
係員管理盤	有り	有り（既設品流用）
冠水時管制運転	無し	有り
乗場休止SW（監視盤）	有り	有り
国土交通省仕様	有り	有り（平成31年度版）

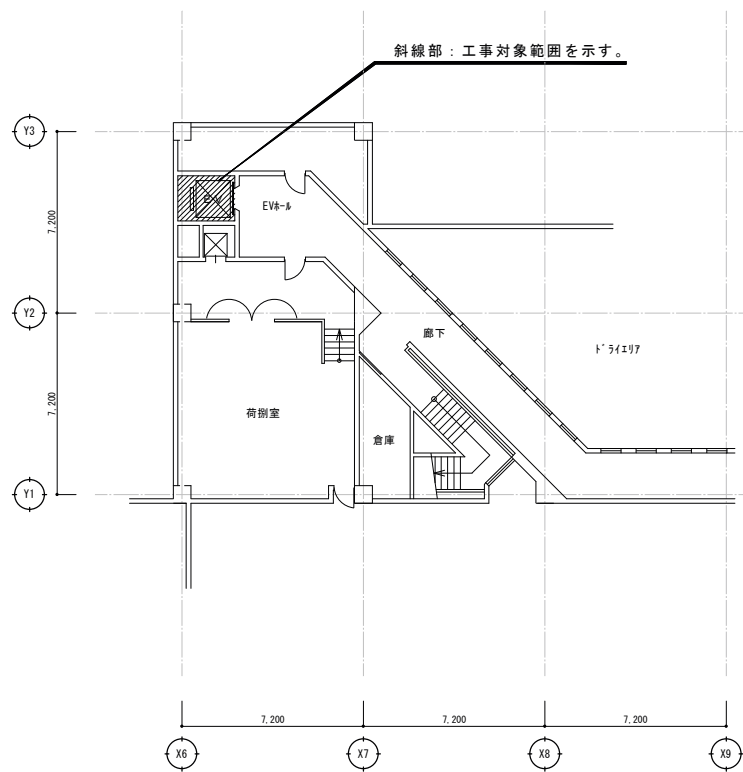
項目	現 状	改修後		
乗場仕様	三方枠	全階：ステンレスヘアライン仕上 小枠	全階：ステンレスヘアライン仕上 小枠	
	戸	全階：鋼板塗装仕上	全階：鋼板塗装仕上	
	教居	全階：硬質アルミ製	全階：硬質アルミ製	
	位置表示器	アナログ点灯式 押ボタン一体型	デジタル点灯式 押ボタン一体型	
	一般用押ボタン	アルミアルマイト仕上 ストロークボタン	ステンレスヘアライン仕上 ステンレス化粧板付 凸文字クリックボタン（既設BOX流用）	
	車いす用押ボタン	アルミアルマイト仕上 ストロークボタン 一般用ボタン連結型	ステンレスヘアライン仕上 ステンレス化粧板付 凸文字クリックボタン（既設BOX流用）一般用ボタン連結型	
	かご室仕様	天井	鋼板塗装仕上 乳白色樹脂グローブ照明（蛍光灯）	鋼板塗装仕上 乳白色樹脂グローブ照明（LED）
		袖壁	化粧フィルム貼仕上	ステンレスヘアライン仕上
		壁	化粧フィルム貼仕上	化粧フィルム貼仕上
		戸	化粧フィルム貼仕上（目地付）	化粧フィルム貼仕上（目地付）
出入口上板		化粧フィルム貼仕上	化粧フィルム貼仕上	
出入口柱		アルミアルマイト仕上	ステンレスヘアライン仕上	
巾木		アルミアルマイト仕上	アルミアルマイト仕上	
教居		硬質アルミ製	硬質アルミ製	
床		ゴムタイル 3mm	ゴムタイル 3mm	
一般用かご操作盤		アルミアルマイト仕上 ストロークボタン	ステンレスヘアライン仕上 凸文字クリックボタン	
車いす用かご操作盤	アルミアルマイト仕上 ストロークボタン	ステンレスヘアライン仕上 凸文字クリックボタン		
かご内位置表示器	かご操作盤組み込み デジタル点灯式	かご操作盤組み込み セグメントLED点灯式		
手摺	アルミ製パイプ銀白色仕上（二面壁取付）	ステンレス製パイプヘアライン仕上（二面壁取付）		
鏡	鏡入り鏡 鏡枠アルミ製	ステンレス製鏡面材（2.5t） 鏡枠：ステンレス		
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上	ステンレスヘアライン仕上		
視覚障害者用マット	付き	付き		

工事区分

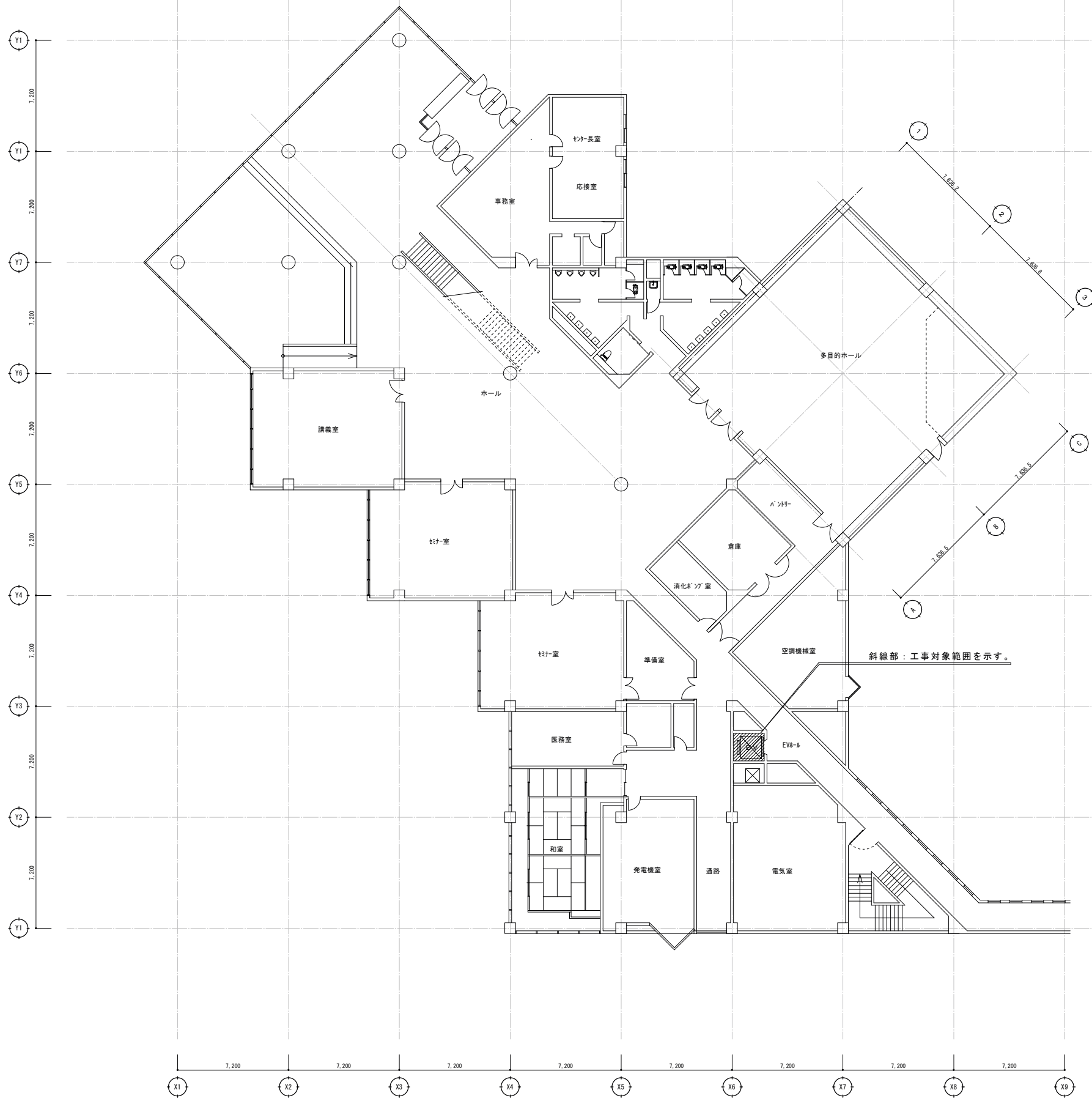
項目	建築	電気	E V
工事中の全階乗場廻りの仮囲い（出入口要）及びその撤去工事	○		
機器搬入に伴う通路の確保・ストックヤードの仮養生工事	○		
既設エレベーターの各階乗場機器（三方枠・シキイ）撤去及び壁、床のハツリ出し工事	○		
新規エレベーターの各階乗場機器取付用の壁、床の築造工事（穴アケ含む）	○		
新規エレベーターの各階乗場機器取付後の壁、床の仕上工事	○		
昇降路内足場組立て及び解体工事	○		
ピット緩衝器台ハツリ出し工事及び補修工事（必要な場合、防水仕上直し含む）	○		
機械室機器取替後の吸音材復旧工事	○		
その他建築に関する工事	○		
動力用電源（アース線含む）及び照明用電源の機械室新規制御盤までの配管配線工事		○	
火報盤から機械室までの火災時管制運転用配管配線及び信号支給工事		○	
外部インターホン取付位置から機械室までの配管配線工事		○	
非常放送用アンブより機械室までの配管配線工事		○	
遠隔監視用電話線の最寄り電話中継盤から機械室までの配管配線工事		○	
その他電気に関する工事		○	
エレベーター本体工事			○
既設エレベーター撤去工事			○

注意事項


- コンクリート強度は21N/mm²以上のこと
- 電源電圧の変動は+5%～-10%以内、電圧不平衡率5%以内のこと
- 本エレベーター所定の性能維持のため下記条件が必要です
 - 月平均湿度90%以下・日平均湿度95%以下
 - 金属を損耗または腐食したり接点の接触障害の原因となるような塵及び化学的有害ガスがないこと
- 乗場に雨水が浸入するおそれがある場合は、ひさし・床勾配・排水溝などを設置のこと
- 昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
- エレベーター動力と通信機器・OA機器等弱電機器の電源線・通信線を1m以上分離すること
- エレベーター用電源トランスと通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスを分離すること
- エレベーターのアース線と通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスのアース線を分離すること
- 遮断器はインバータ回線対応のものを使用すること
- エレベーター動力トランスの中性点用アース線の独立配線と接地極の分離をすること
- 輸送可能な適温配膳車や台車などの重量物は概ね250kg以下とすること
- エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上階および最下階エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること
- 機械室発熱量 500W（サーモ制御を行う）（40℃以下）



【 B1階平面図 S=1/150 】



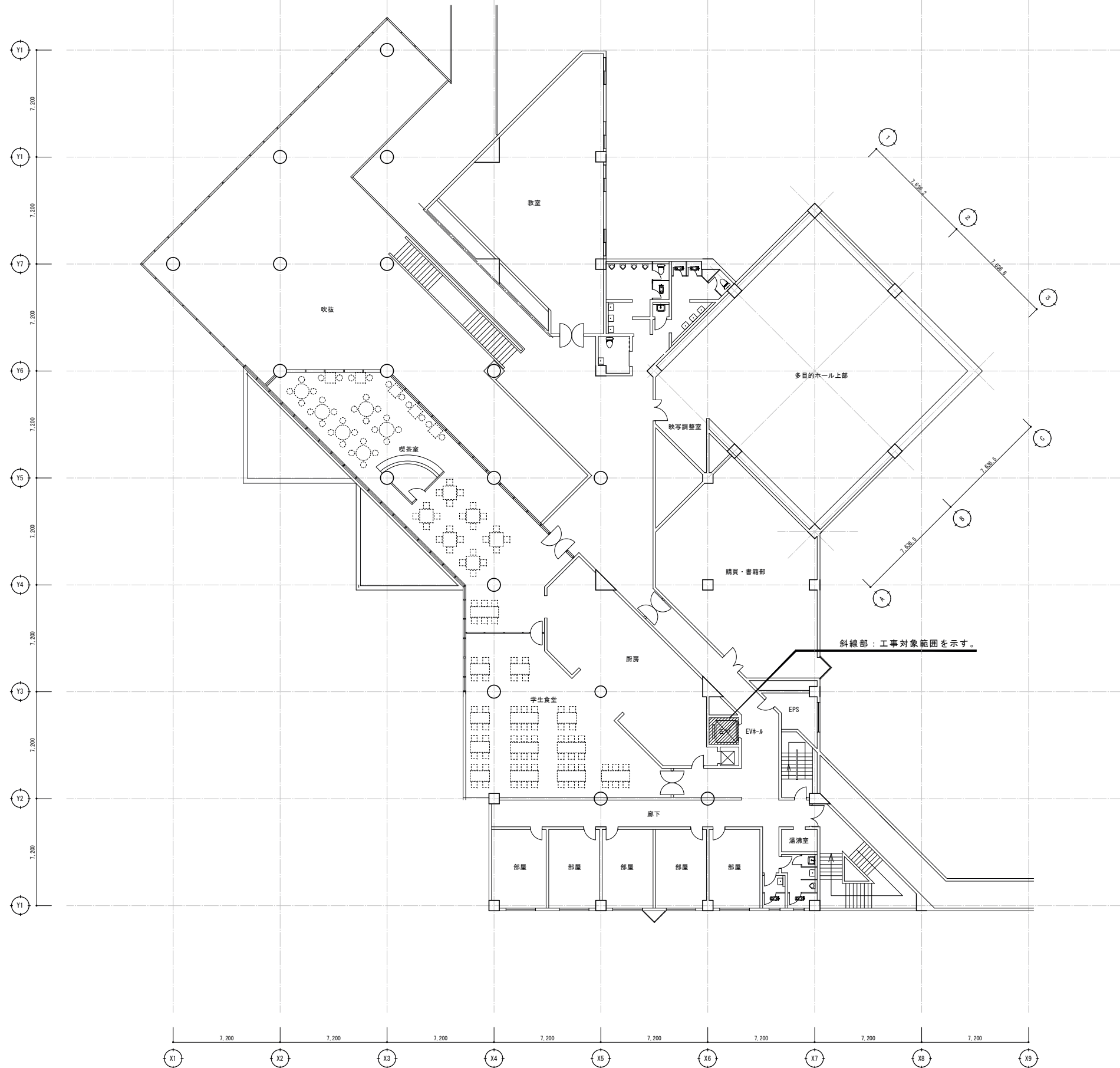
【 1階平面図 S=1/150 】


京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録 871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

令和 3 年 7 月
 図面名称
 1階・B1階平面図

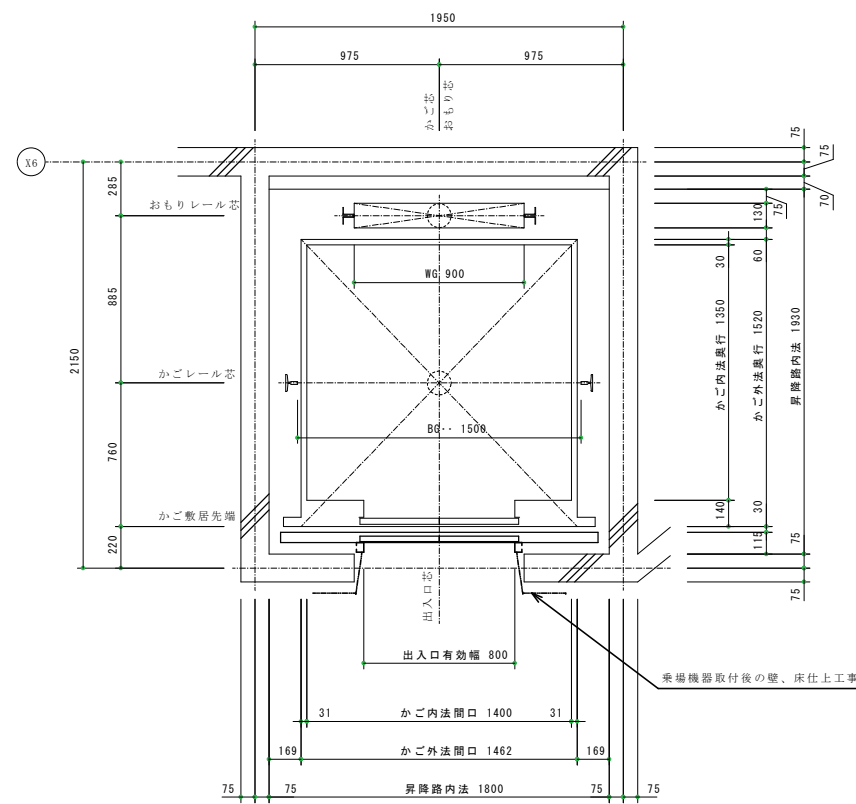
工事名称
 小浜キャンパス交流センター エレベータ更新工事
 縮尺
 1/150

図面番号
 EV-05
 14

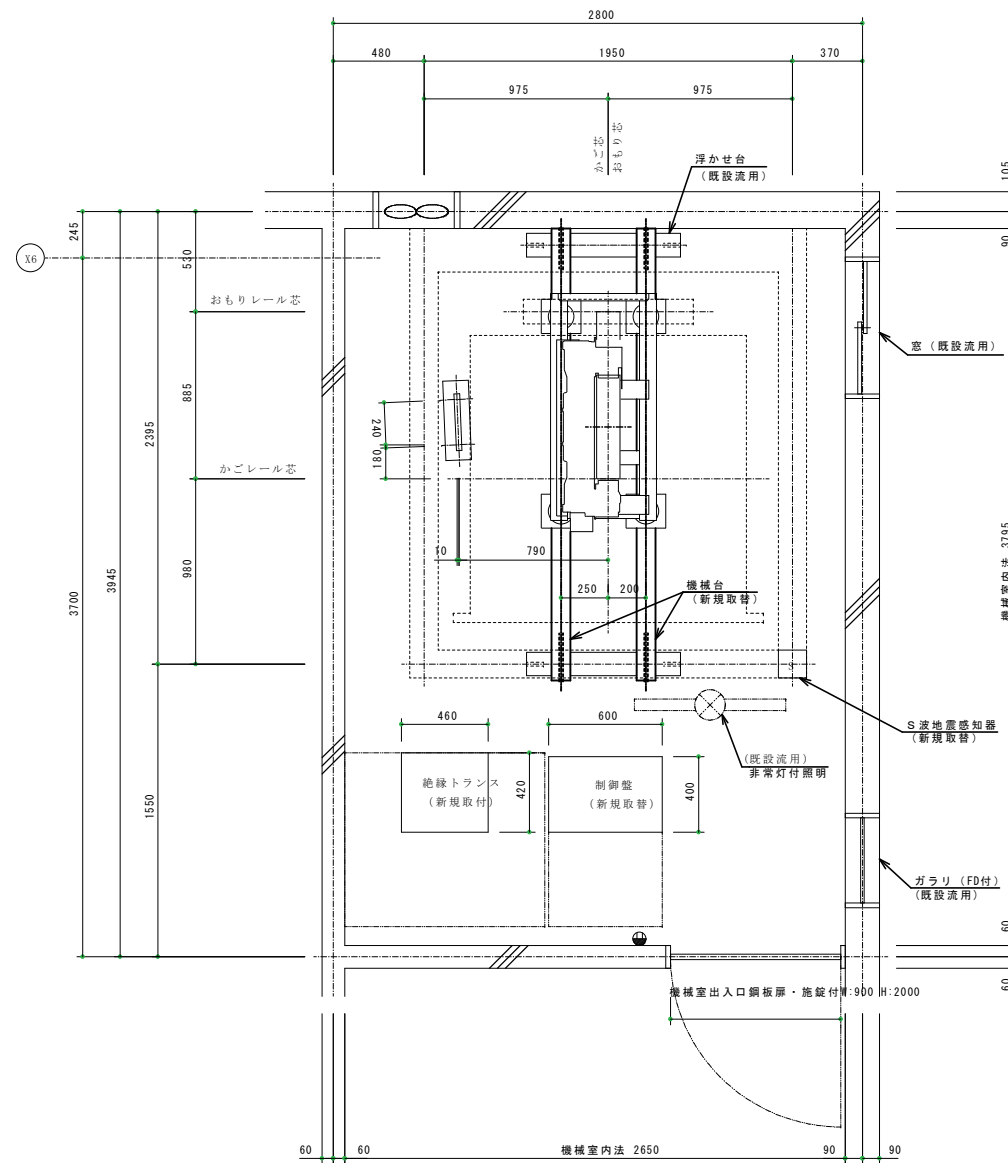


【 2階平面図 S=1/150 】

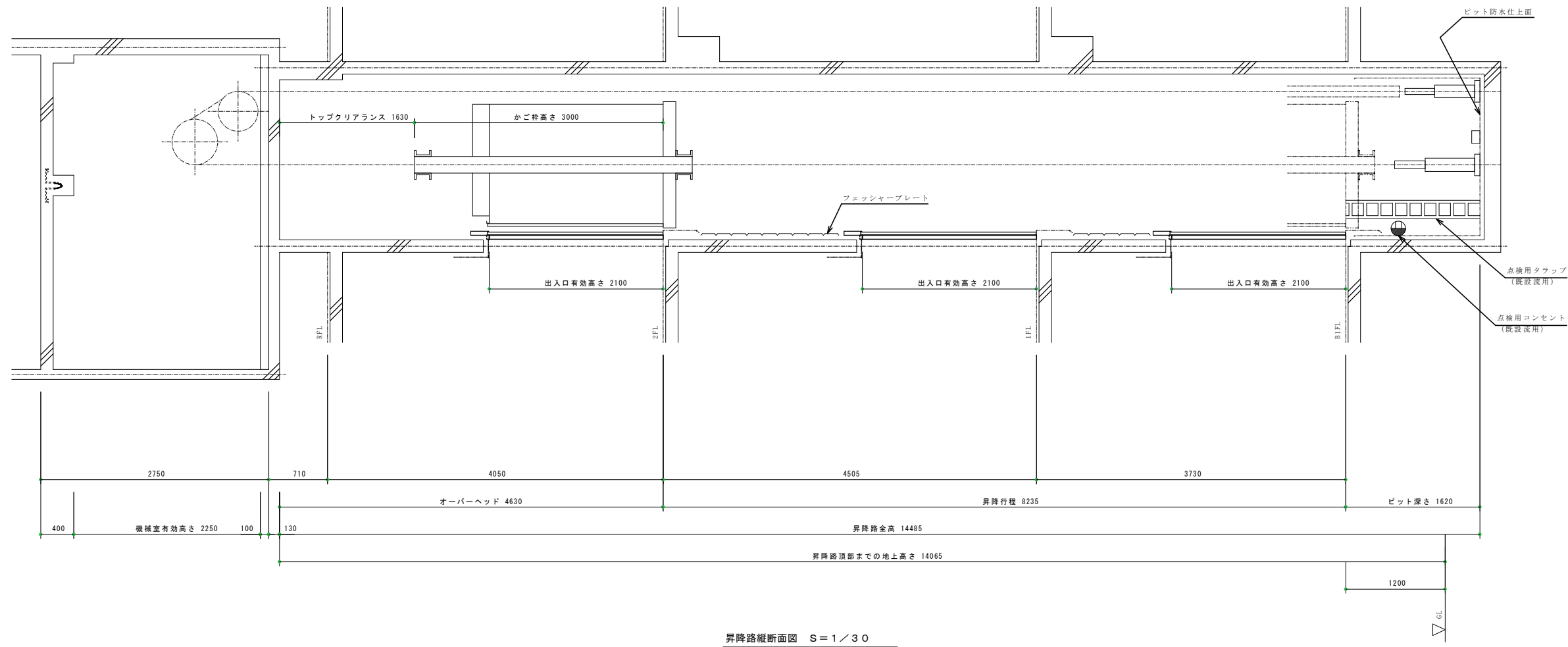
 京福コンサルタント株式会社 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770)56-2345 一級建築士事務所 福井県知事登録イ-871号 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝	令和3年7月	工事名称 小浜キャンパス交流センター エレベータ更新工事	図面番号 EV-06
		図面名称 2階平面図	縮尺 1/150



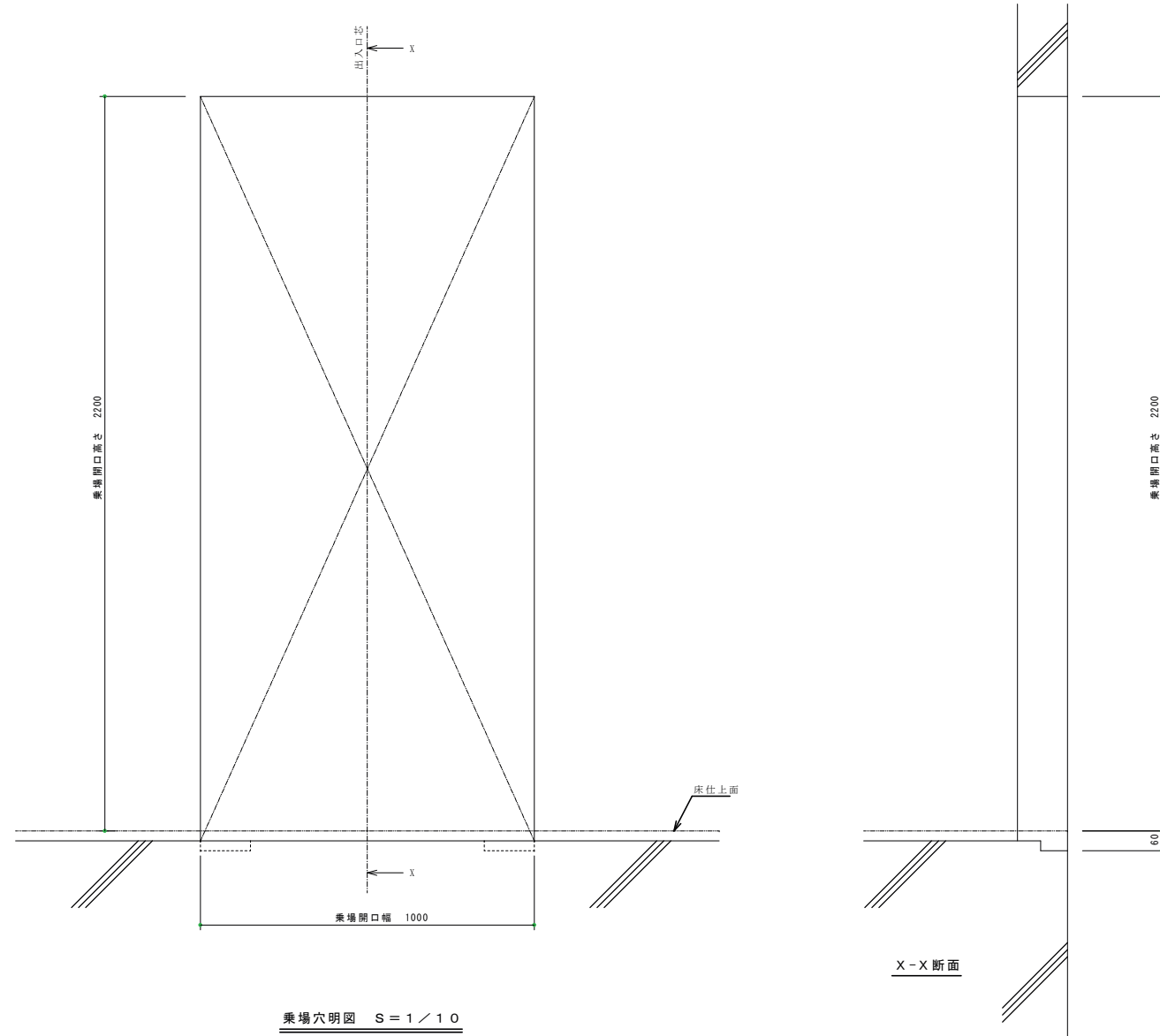
昇降路平面図 S = 1 / 20



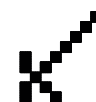
機械室平面図 S = 1 / 20



昇降路縦断面図 S=1/30



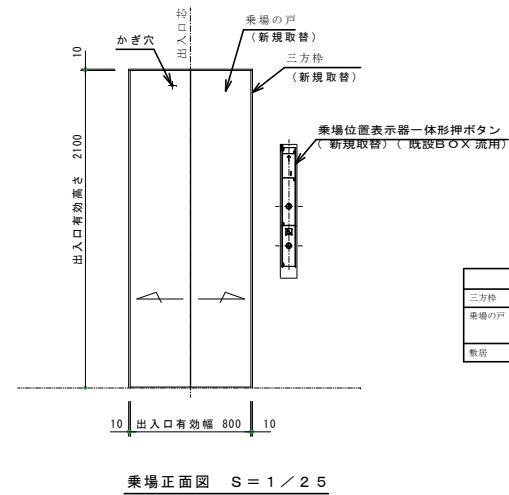
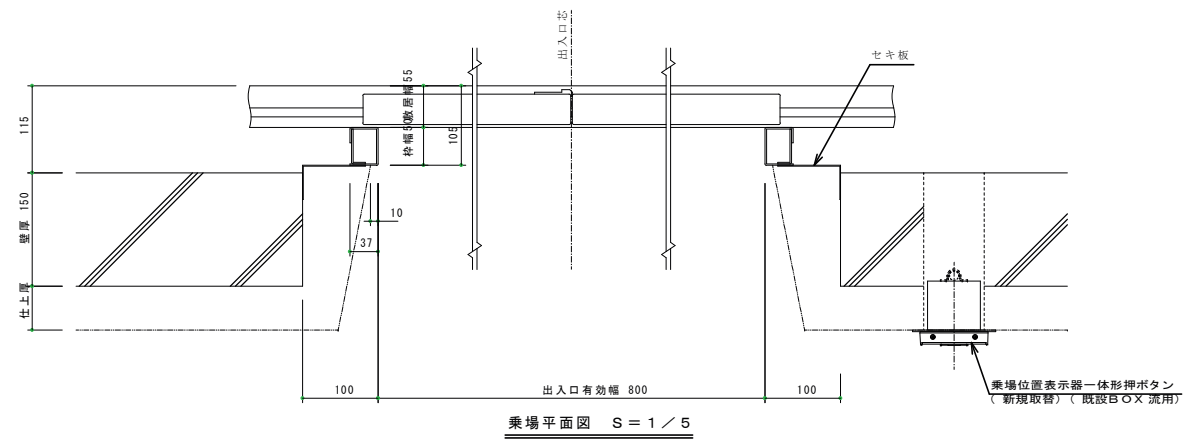
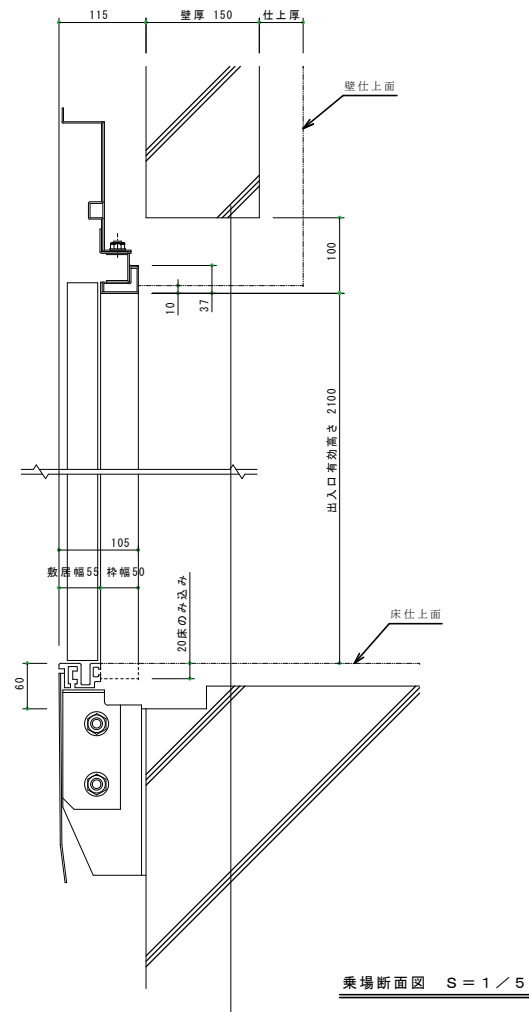
乗場穴明図 S = 1 / 10


京福コンサルタント株式会社
 福井県小浜市多田11号2番地1 TEL: (0770) 56-2345
 一級建築士事務所 福井県知事登録い-871号
 一級建築士 国土交通大臣登録 第338447号 神崎 洋孝

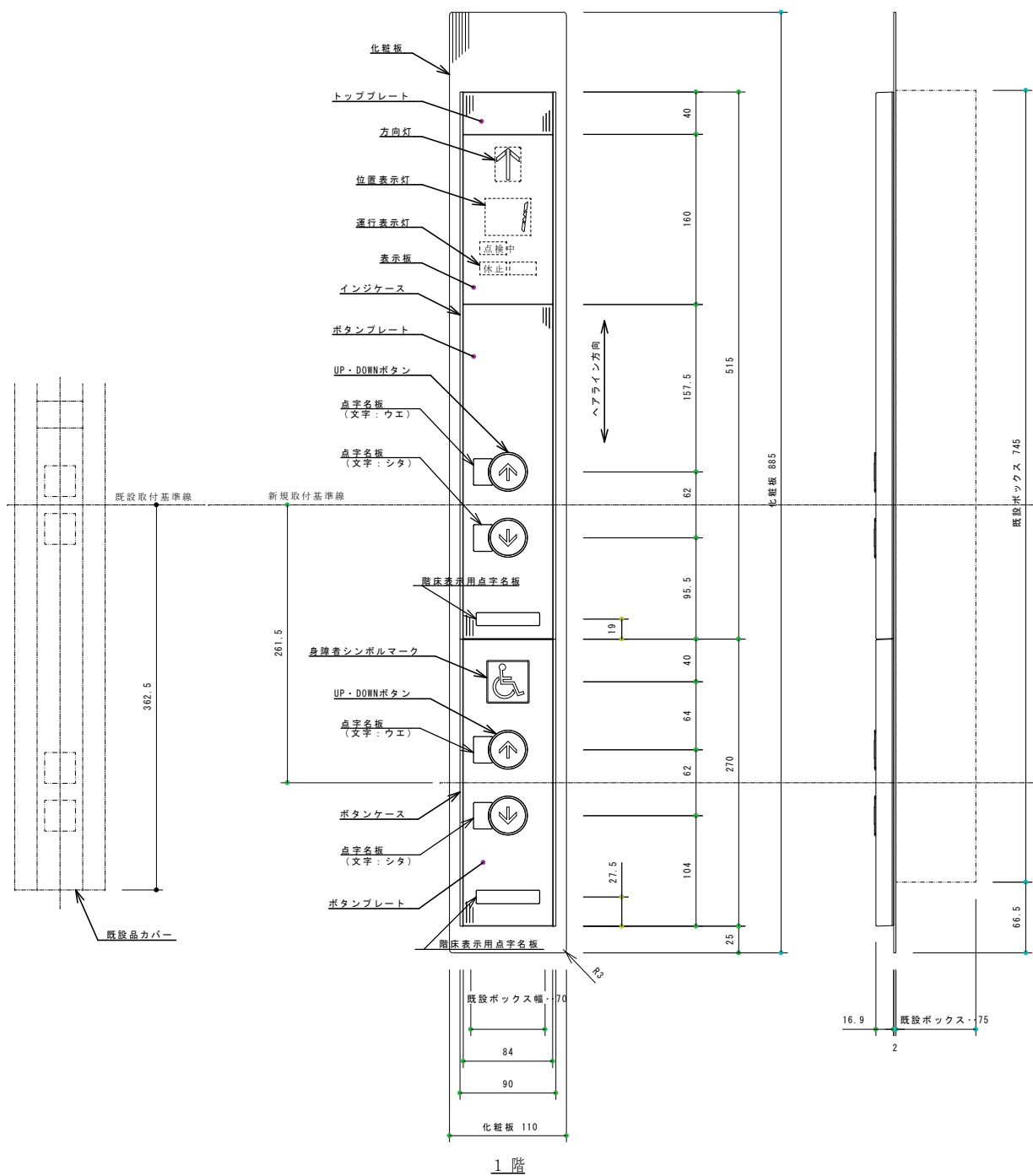
令和 3 年 7 月
 縮尺
 1/10

工事名称
 小浜キャンパス交流センター エレベータ更新工事
 図面名称
 乗場穴明図

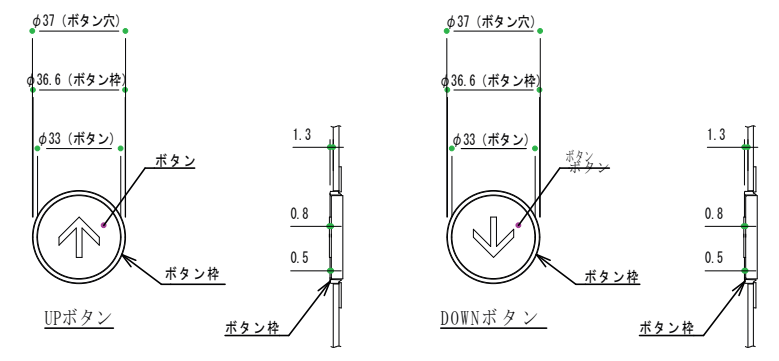
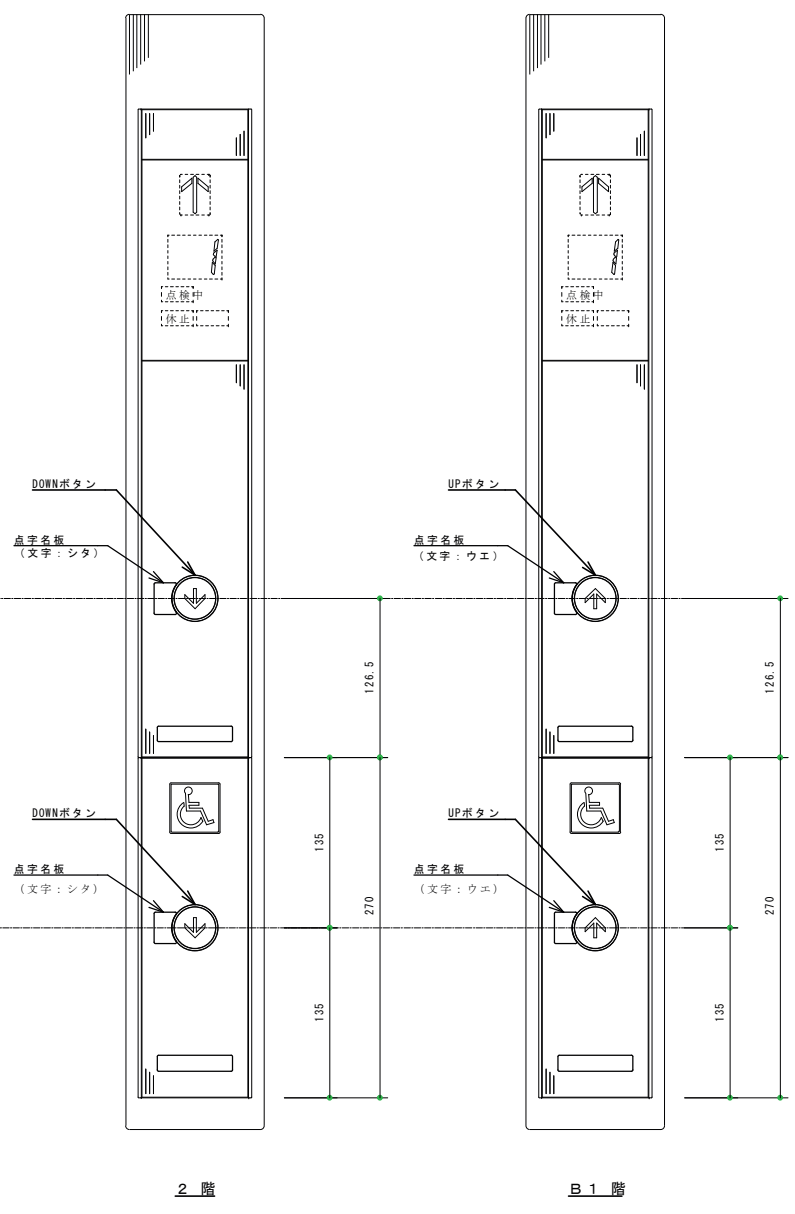
図面番号
 EV-09
 14



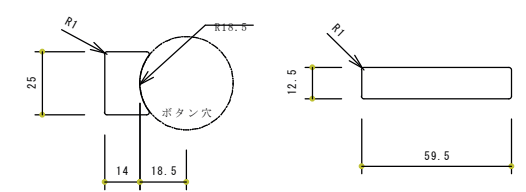
意 匠 仕 様	
三方枠	ステンレスヘアライン仕上
乗場の戸	鋼板塗装仕上 遮音ドア構造付
敷居	経質アルミ製



乗場位置表示器意匠図 S = 1 / 3

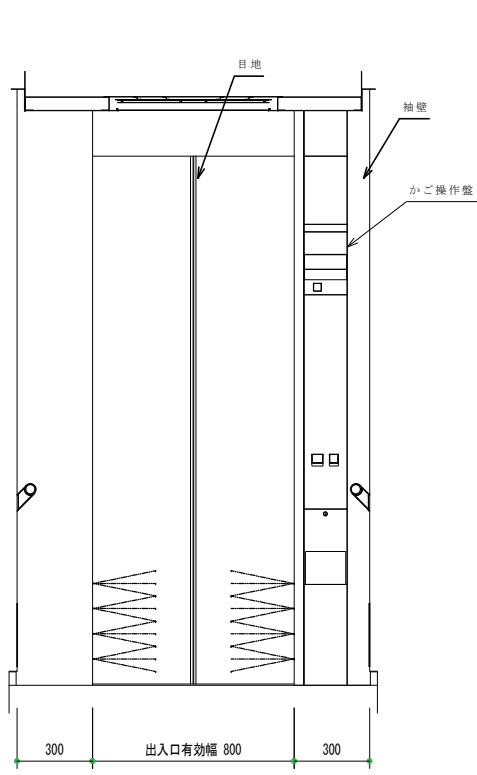


ボタン詳細 S = 1 / 3

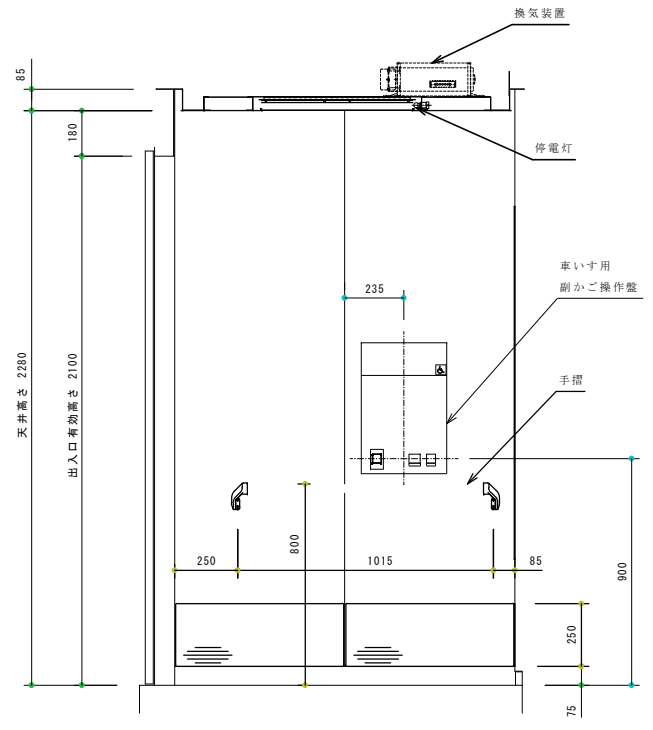


点字名板詳細 S = 1 / 3

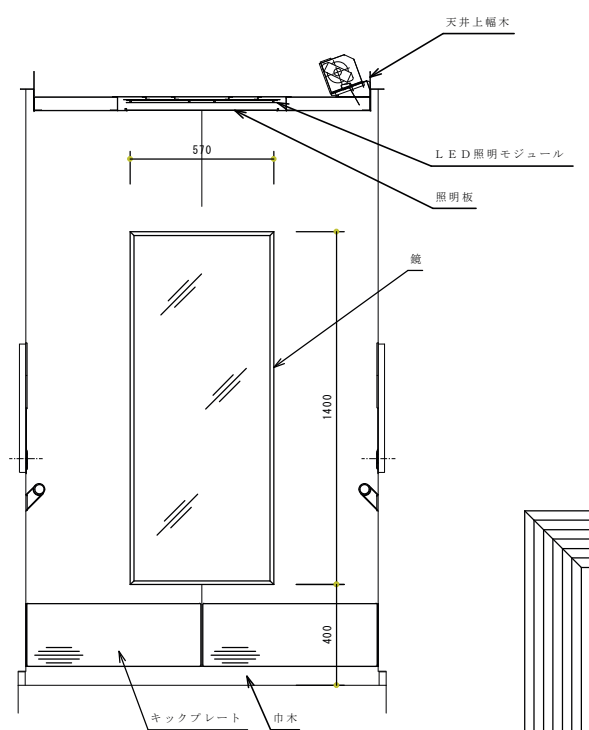
意匠仕様	
化粧板	ステンレスヘアライン仕上 t2.0
トッププレート	ステンレスヘアライン仕上 t2.0
ボタンプレート	プラスチック (グレースモーク)
表示板	プラスチック (グレースモーク)
インジケース	プラスチック (ブラック)
ボタンケース	プラスチック (ブラック)
方向灯・位置表示灯	LED (オレンジ点灯)
運行表示灯	LED (オレンジ点灯)
UP・DOWNボタン	ボタン: ステンレスバイブレーション マーク: プラスチック (白) 凸形状 ボタン枠: 透明 応答灯点灯箇所: マーク及びボタン枠 応答灯: LED (黄橙色点灯)
身障者マーク	プラスチック (シール式) マーク: 白 その他: 青
点字名板	プラスチック (表面マット仕上) 色: SUS調シルバー 取付: 接着



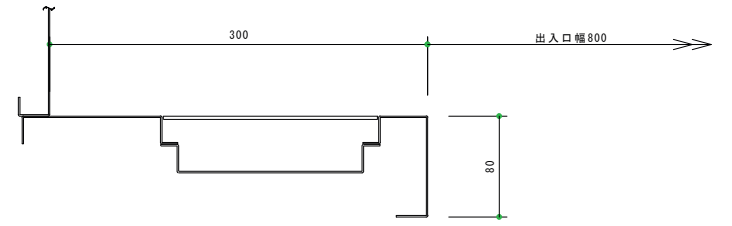
X-X断面 S=1/15



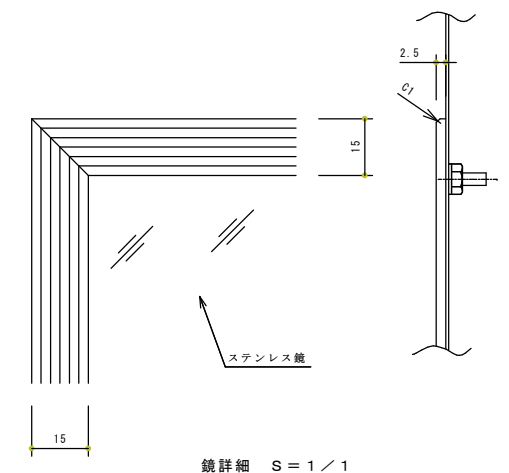
Y-Y断面 S=1/15



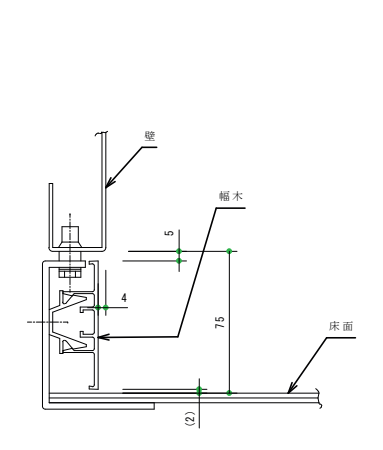
Z-Z断面 S=1/15



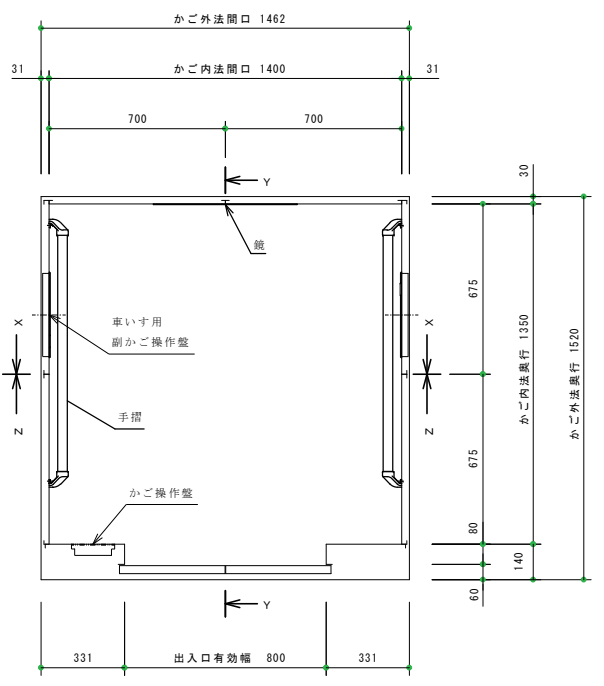
袖壁・出入口柱部詳細 S=1/6



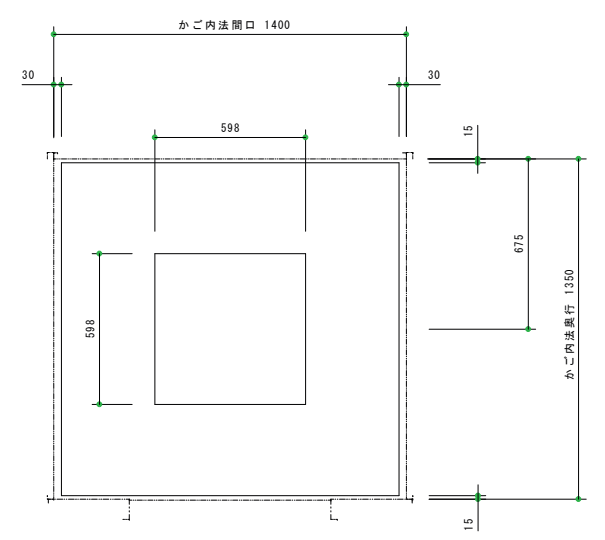
鏡詳細 S=1/1



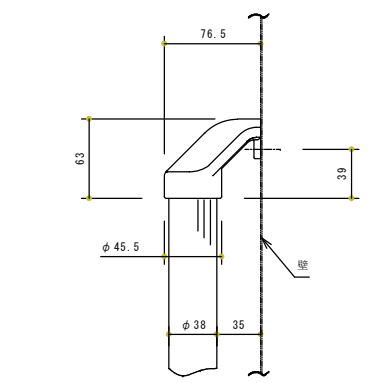
手摺詳細 S=1/2



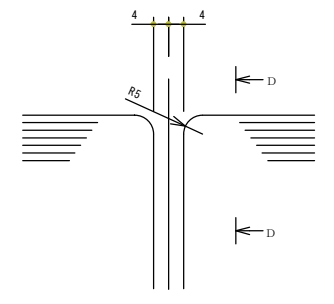
かご室平面図 S=1/15



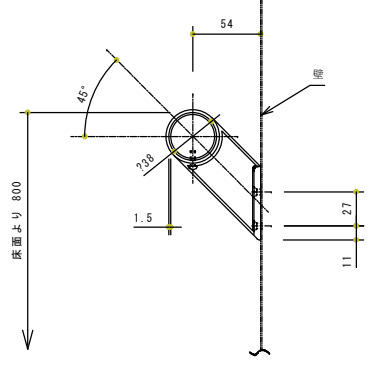
天井伏図 S=1/15



手摺詳細 S=1/3

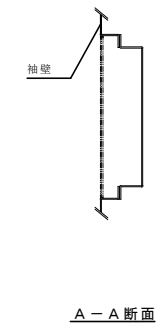
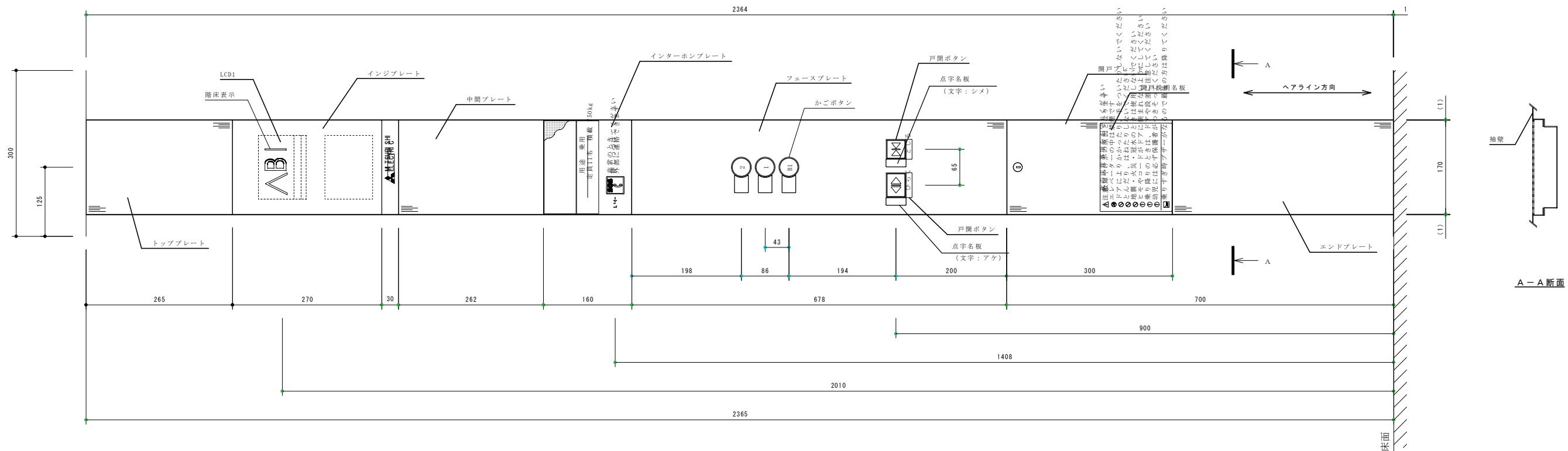


手摺詳細 S=1/1



断面D-D S=1/1

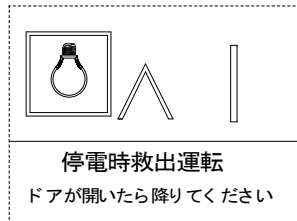
意匠仕様	
天井	鋼板塗装仕上
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明モジュール (324灯) 白色LED 照明ボックス: 溶融亜鉛メッキ鋼板
停電灯	6V10W×1灯
換気装置	ラインフローファン (FB-9E)
壁	化粧フィルム貼仕上
袖壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上
扉	化粧フィルム貼仕上 (目地付)
出入口上板	化粧フィルム貼仕上
巾木	アルミアルマイト仕上
床仕上部	ゴムタイル 3t
敷居	硬質アルミ製
手摺	ステンレス製パイプヘアライン仕上 (φ38) ブラケット: アルミダイカスト (銀色塗装)
鏡	ステンレス鏡面材 2.5t
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上: ビス無
視覚障害者用マット	有



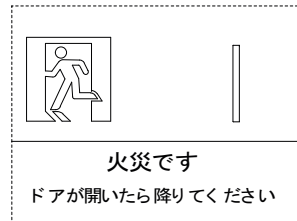
かご操作盤意匠図 S = 1 / 8



《地震時管制運転》



《停電時自動着床運転》

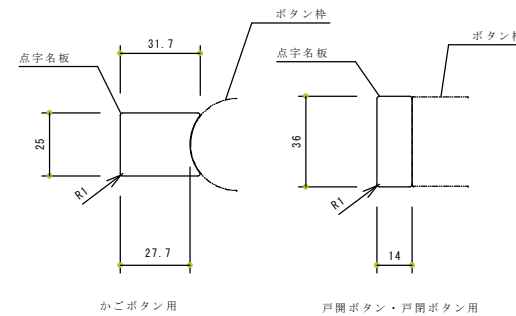


《火災時管制運転》

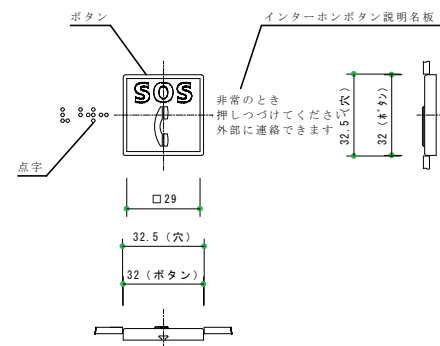
液晶インジ表示内容 S = 1 / 3

用途 乗用
定員11名 積載 750kg

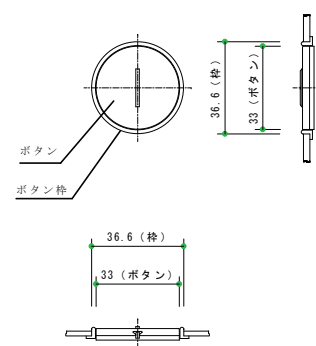
用途積載名板表示内容 S = 1 / 2



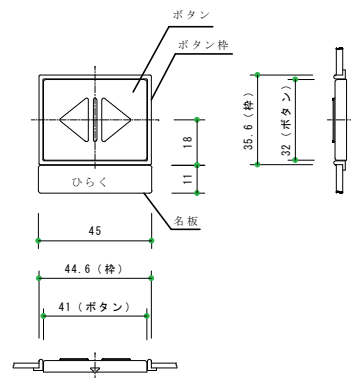
点字名板詳細 S = 1 / 3



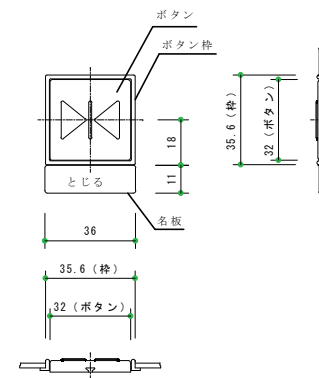
インターホンボタン詳細 S = 1 / 3



かごボタン詳細 S = 1 / 3

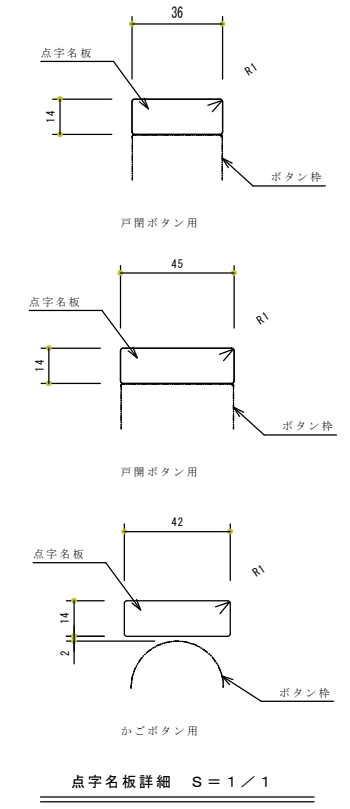
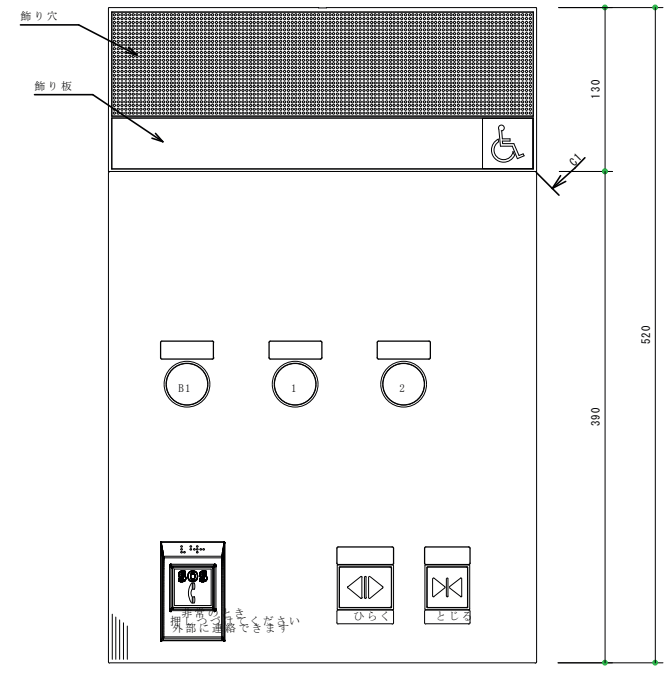
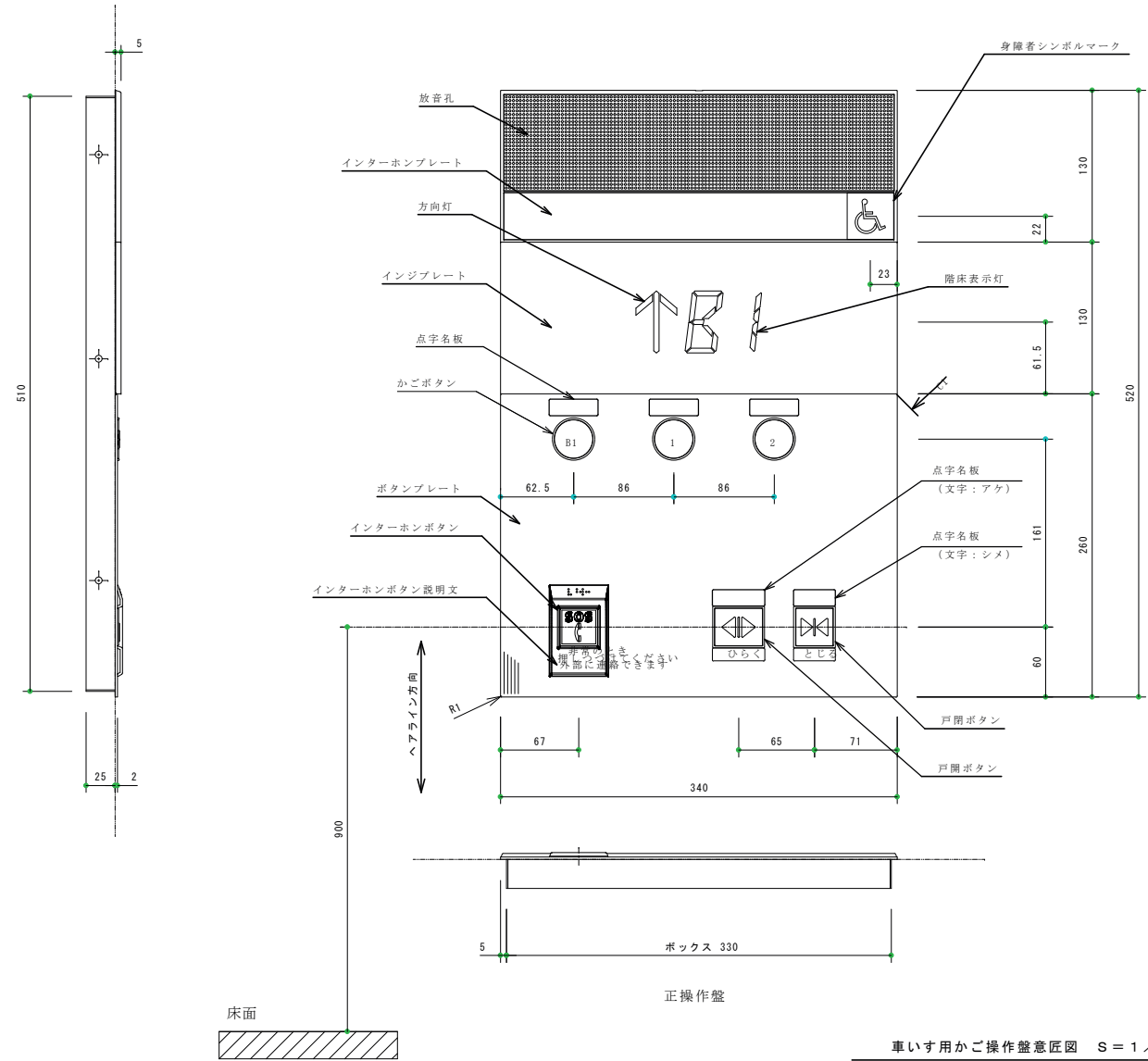


戸閉ボタン詳細 S = 1 / 3



戸開ボタン詳細 S = 1 / 3

意匠仕様	
トッププレート	ステンレスヘアライン仕上
インジプレート	プラスチック (色: ダークグレー)
LCDインジ	LCD1 5.7インチ (方向表示・階床表示・メッセージ表示)
	遮光フィルム プラスチック (色: ダークグレー)
社名板	プラスチック (色: ダークグレー)
中間プレート	ステンレスヘアライン仕上
インターホンプレート	プラスチック (色: ダークグレー)
放音孔	プラスチック (色: ダークグレー) パンチングシート
用途積載名板	プラスチック (色: ダークグレー)
インターホンボタン説明文	文字: 白色
インターホンボタン	ボタン: プラスチック (色: 朱色) 外周・マーク・文字: 白色 文字: フラット マーク: 凸形状
フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上
戸閉ボタン	ボタン: ステンレスバイプレッション マーク: 白色 ボタン枠: ライトグリーン (非点灯) 名板 (シール式) 文字: 白色 ベース: ライトグリーン マーク: 凸形状
戸開ボタン	ボタン: ステンレスバイプレッション マーク: 白色 ボタン枠: ライトグレー (非点灯) 名板 (シール式) 文字: 白色 ベース: ステンレスメタリック色 マーク: 凸形状
かごボタン	ボタン: ステンレスバイプレッション 文字: 白色 ボタン枠: 透明 (点灯色: ボタンと同一) 文字: 凸形状
ボタン点灯色	黄橙色
開戸プレート	ステンレスヘアライン仕上
開戸説明名板	プラスチック (色: SUS調シルバー)
エンドプレート	ステンレスヘアライン仕上
点字名板	プラスチック (SUS調シルバー) 表面マット仕上 取付: 接着

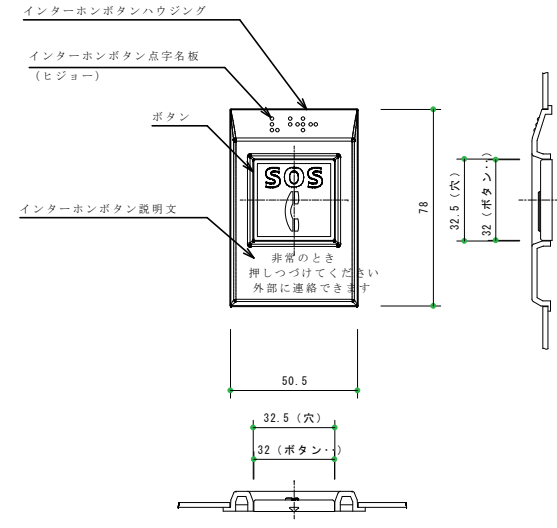


車いす用かご操作盤意匠図 S=1/3

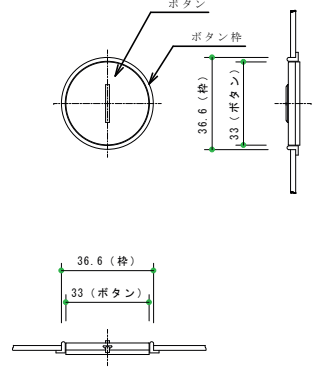
副操作盤

点字名板詳細 S=1/1

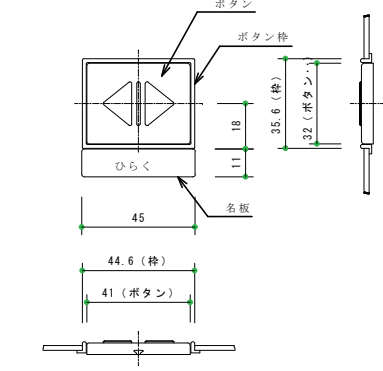
意匠仕様	
インジプレート	プラスチック (ダークグレー)
LEDインジ (セグメント)	方向灯
	階床灯
インターホンプレート	プラスチック (ダークグレー)
飾り板	プラスチック (ダークグレー)
放音孔、飾り穴	プラスチック (ダークグレー) パンチングシート
身障者シンボルマーク	名板 (マーク: 白 その他: 青) プラスチック (□40シール式)
インターホンボタン	ボタン: プラスチック (朱色) 外周: 白色
	文字: 白色 (フラット) マーク: 白色 (凸形状)
	ボタン枠: インターホンボタンハウジング プラスチック (ダークグレー)
インターホンボタン説明文	文字: 白色
かがボタン	ボタン: ステンレスバイブレーション
	文字: 白色 (凸形状 点灯色: 黄橙色点灯)
	ボタン枠: 透明 (点灯色: ボタンと同一)
戸開ボタン	ボタン: ステンレスバイブレーション
	マーク: 白色 (凸形状 点灯色: 黄橙色点灯)
	ボタン枠: ライトグリーン (非点灯)
	名板: シール式 文字: 白色 ベース: ライトグリーン
戸閉ボタン	ボタン: ステンレスバイブレーション
	マーク: 白色 (凸形状 点灯色: 黄橙色点灯)
	ボタン枠: ライトグレー (非点灯)
	名板: シール式 文字: 白色 ベース: ステンレスメタリック色
ボタンプレート	ステンレスヘアライン仕上
点字名板	プラスチック (表面マット仕上) 色: SUS調シルバー 取付: 接着



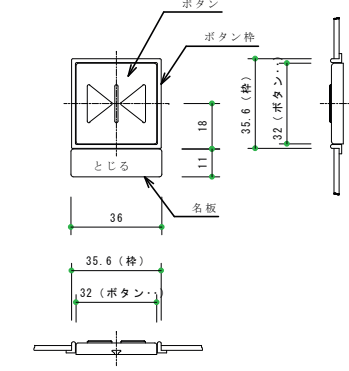
インターホンボタン詳細 S=1/1



かがボタン詳細 S=1/1



戸開ボタン詳細 S=1/1



戸閉ボタン詳細 S=1/1